

令和元年（2019年）12月13日

障害福祉サービス事業者の皆様

枚方市障害福祉サービス事業者連絡会

会長 安田 雄太郎

## 令和元年度 第5回 枚方市障害福祉サービス事業者連絡会の開催について

平素は、事業者連絡会の運営にご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

さて、下記の要項で第5回連絡会を開催いたします。

今回のテーマは「精神障害者の地域生活を支える薬物療法の役割と課題」です。

精神障害のある方にとって向精神薬は、治療や症状の安定という重要な役割がある一方、管理的視点による過剰な投与は、「抑制」という問題にもつながります。また、商業的視点による「多剤大量処方問題」や、「精神科医における薬理学の知識の不十分性」への指摘など、様々な課題を有しています。

精神障害者への支援は、「治療・症状安定」という医療の側面とともに、「生活の質の向上」という福祉の側面があり、医療サイドとの連携がより重要になります。地域生活の支援の現場においても、薬について悩むことは多く、私たち障害福祉サービス従事者も薬物療法について学び、支援のあり方を医療サイドと共に考える力を養う必要があると考えます。

今回の研修は、関西医科大学の講師であり臨床医としてもご活躍されている池田俊一郎先生をお招きし、ご講演いただきます。池田先生は、枚方市ガイドヘルパー養成研修の講師も担われ、枚方市における精神障害者の地域生活支援の取り組みにもご協力いただいています。

貴重な機会ですので、ぜひご参加いただきますよう、よろしくお願いいたします。

### 記

1. 日 時 令和2年（2020年）1月23日（木） 午後2：30から午後4：30

2. 会 場 メセナひらかた会館 大会議室（6F）

3. 案 件

①枚方市からの連絡事項他

②利用者と事業者の契約等に関する事例検討報告（同封した書類をご持参ください）

③講 演

演 題：精神障害者の地域生活を支える薬物療法の役割と課題

講 師：池田 俊一郎 氏（関西医科大学 精神神経科学講座 講師・医師）

参加費：1人300円（資料代）

<裏面もご覧ください>

出席の場合は、1月16日（木）までに参加票をファクシミリで下記まで送信の上、当日も参加票を受付に提出してください（事前に資料の必要数を把握するためですので、ご協力をお願いします）。

## ◆ 講師プロフィール

池田 俊一郎（いけだ しゅんいちろう）氏

### 【専門分野・研究テーマ】

統合失調症、精神科救急、薬物依存症、コンサルテーション・リエゾン精神医学、定量脳波学

### 【資格・免許】

医師、精神保健指定医、精神科専門医、医学博士

### 【学歴（略歴）】

2000年4月～2006年3月 自治医科大学 医学部 医学科 卒業

2011年4月～2015年4月 大阪大学 大学院（博士課程） 医学系研究科 博士課程修了

### 【学術雑誌掲載論文】

「成人の統合失調症」統合失調症治療における持続性注射剤のエビデンスと役割など。

■連絡先 枚方市大垣内町2丁目1-20  
枚方市役所障害福祉室 籠本・林  
電話 072-841-1457（直通）  
FAX 072-841-5123

### 枚方市自立支援協議会 精神障害者地域生活支援部会 拡大学習会のご案内

- ・日時：令和元年（2020年）1月24日（金） 午後2時から午後4時
- ・会場：メセナひらかた会館 大会議室（6F）
- ・テーマ：成年後見制度と地域生活支援の連携のあり方
- ・講師：青木 佳史（あおき よしふみ）氏（弁護士・きづがわ共同法律事務所）
- ・参加費：無料 申し込み：参加票を令和2年1月8日までに FAX で送付ください。

枚方市での精神障害者の地域生活支援に関しては、枚方市自立支援協議会・精神障害者地域生活支援部会が、行政・支援団体や医療機関と連携し、平成24年から枚方市内の入院病棟をもつ精神科病院への訪問面接・地域移行に取り組んでいます。

そこに至るには、平成9年の「大和川病院事件」をきっかけに精神科病院の長期にわたる「社会的入院」や病院内での人権侵害等が大きな社会問題となり、大阪府独自の「退院促進支援事業」を制度化し地域移行に取り組んできた経過があります。

多くの方のご参加を呼びかけます。

担当：枚方市役所障害福祉室 太田 藤田 野村  
電話 072-841-1457 FAX072-841-5123